

会員会社紹介

三井物産プラントシステム株式会社

～ A bridge to the future ～

URL:<http://plantsystems.mitsui.co.jp>

1. はじめに

三井物産プラントシステム(株)は、電力・交通などの基幹インフラ分野と製鉄・化学などの基礎産業分野において、プラント・設備・関連諸機材・部品等の販売を事業目的として、2007年4月に設立されました。

当社はそれぞれの産業分野で最長40年もの歴史を有する三井物産(株)の関係会社4社の統合会社であり、既に各業界内でグローバルな経験と実績を積み上げて来ております。

現在の主な取り扱い製品は、火力・水力・原子力発電プラント機器・送変電・配電用設備、太陽光・風力・バイオマス等再生可能エネルギー発電設備、鉄道車両・モノレール・連節バス、鉄道線路の保線機械、化学・製鉄他各種産業プラント、港湾設備、水処理設備、環境・省エネ機器など多岐に亘り、ニーズにあわせてプラント機器の輸送や据付、技術提供、リース、ファイナンス、メンテナンスなどのサービスも提供するなど、高い専門性と総合力を発揮してトータルソリューションをご提供致します。

2. 人と環境に優しい鉄道インフラの整備に貢献



欧州から高性能・最新鋭の保線機械を輸入し、鉄道事業者向けに販売しています。この主力事業を軸に、お客様のご要望に合わせた省力化・機械化・設計改良・保線作業環境改善提案・欧州と日本との鉄道技術交流などにも取り組み「鉄道線路

の保守」という切り口から日本全国の列車の安全・安定運行に貢献し続けます。

3. 都市交通システムの専門家集団として

国内各地のモノレール建設プロジェクトでの取りまとめ、中国重慶市のモノレールプロジェクト参入、中国北京市、成都市の地下鉄プロジェクトに鉄道車両電機システムを納入。

また、欧州で人気の高い次世代路面電車(LRT)の日本導入を目指しています。更に近年日本国内でも需要が高まりつつあるBRTシステム(連節バス等)の導入も積極的に進めており、人と環境に優しい社会をつくる夢の実現に向けて挑戦し続けます。



4. 世界に輝く三井の実績

アイルランドには、欧州初の日本製電車を、2010年サッカーワールドカップに沸いた南アフリカには鉱山用の電気機関車を、2016年にオリンピックの開催が予定されているブラジルには地下鉄車両や機関車を。世界中で三井物産グループが納めた旅客用・貨物用鉄道車両が人の足となり、産業の動脈となり、活躍しています。

